

# 2021年3月期 第1四半期決算

2020年7月28日

 大同特殊鋼株式会社

 DAIDO STEEL CO. LTD.

[1]

DAIDO STEEL GROUP  
Beyond the Special

## 20/4-6実績の概要

(億円)	19年度 4-6実績	20年度 4-6実績	前年同期比
売上高	1,277	888	-389
営業利益	64	▲24	-88
経常利益	65	▲17	-82
当期利益 <sup>(※)</sup>	95	▲16	-111

※:親会社株主に帰属する四半期純利益

▶新型コロナウイルス感染症による景気悪化により、自動車・産業機械等主要業界の需要は急減し、売上数量・売上高は大幅に減少。鉄屑・原油など原料価格が低位で推移したこと、減産に伴う固定費改善を実施したことなどあるも、大幅減益、赤字決算となった。

 DAIDO STEEL CO. LTD.

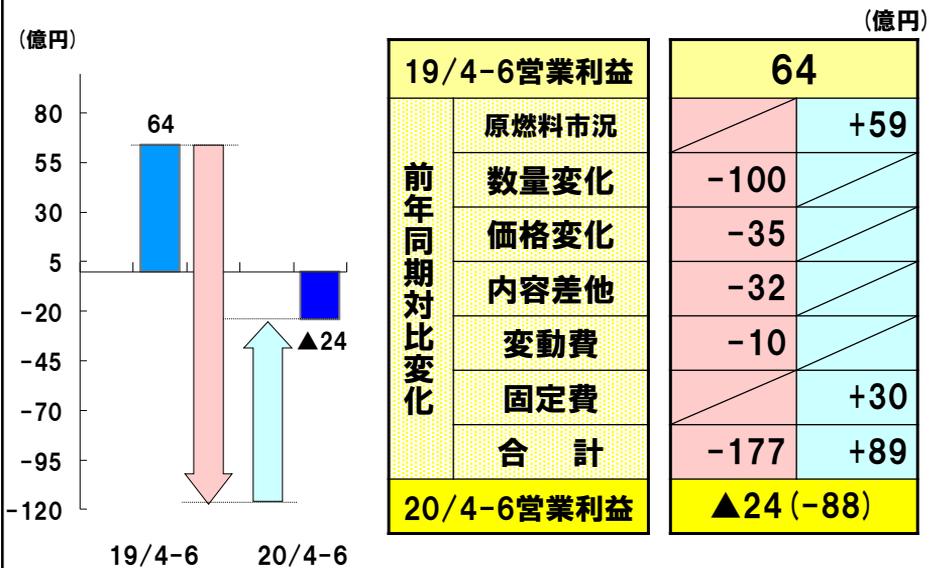
[2]

DAIDO STEEL GROUP  
Beyond the Special

## 売上高・営業利益 実績推移(四半期)



## 20/4-6 営業利益の変化要因 (前年同期比)



■ セグメント別売上高・営業利益(前年同期比)

(億円)

		19年度 4-6実績 (A)	20年度 4-6実績 (B)	前年度差 (B) - (A)
特殊鋼鋼材	売上高	499	288	-211
	営業利益	12	▲19	-31
機能材料・磁性材料	売上高	429	329	-100
	営業利益	36	12	-24
自動車部品・ 産業機械部品	売上高	250	175	-75
	営業利益	4	▲24	-28
エンジニアリング	売上高	53	40	-13
	営業利益	5	2	-3
流通・サービス	売上高	46	56	10
	営業利益	7	5	-2
合 計	売上高	1,277	888	-389
	営業利益	64	▲24	-88

鋼材売上数量(単体) 318 千t 174 千t -144 千t

■ 20/4-6主要セグメント営業利益変化(前年同期比)

(億円)

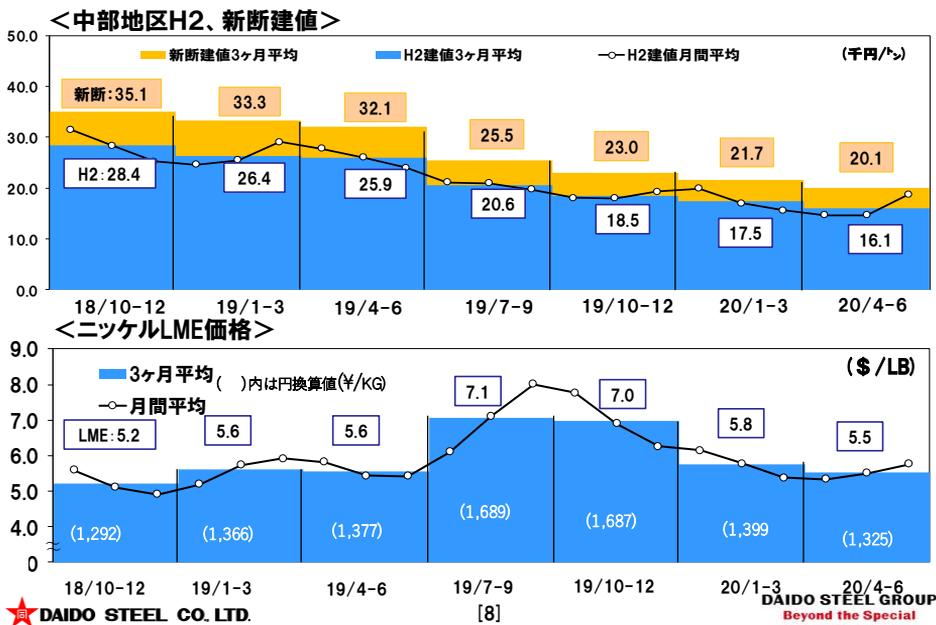
セグメント		特殊鋼鋼材	機能材料 磁性材料	自動車部品 産業機械部品	エンジニア リング
19/4-6営業利益		12	36	4	5
前年 同期 対比 変化	営業損益				
	原燃料市況	+45	+9	+5	
	数量変化	-38	-32	-30	
	価格変化	-32	-2	-1	
	内容差他	-21	+2	-8	-3
	変動費	-6	-3	-1	
	固定費	+21	+2	+7	
合 計	-97 +66	-37 +13	-40 +12	-3	
20/4-6営業利益		▲19 (-31)	12 (-24)	▲24 (-28)	2 (-3)

## 20/4-6 セグメント別売上高・営業利益

		19年度				20年度 1Q (実績)
		1Q (実績)	2Q (実績)	3Q (実績)	4Q (実績)	
特殊鋼鋼材	売上高	499	472	446	400	288
	営業利益	12	20	21	▲1	▲19
機能材料 磁性材料	売上高	429	418	414	413	329
	営業利益	36	34	35	31	12
自動車部品 産業機械部品	売上高	250	249	242	232	175
	営業利益	4	2	▲1	▲1	▲24
エンジニア リング	売上高	53	71	69	73	40
	営業利益	5	10	11	4	2
流通・ サービス	売上高	46	38	40	50	56
	営業利益	7	7	7	5	5
合 計	売上高	1,277	1,248	1,211	1,168	888
	営業利益	64	73	73	38	▲24

鋼材売上数量(単体)                      318千t   307千t   294千t   257千t   174千t

## 原料市況(鉄スクラップ・ニッケル)



## 20/4-6 市況実績

	単位	20/4-9 当初計画	20/4-6 実績(計画差)
鉄スクラップ 上段:中部H2建値 下段:中部新断建値	千円/t	14.0	16.1 (+2.1)
		19.0	20.1 (+1.1)
ニッケル (LME)	\$/LB	6.0	5.5 (-0.5)
原油 (ドバイ)	\$/B	40.0	33.8 (-6.2)
為替レート (TTM)	円/\$	108.0	108.6 (+0.6)

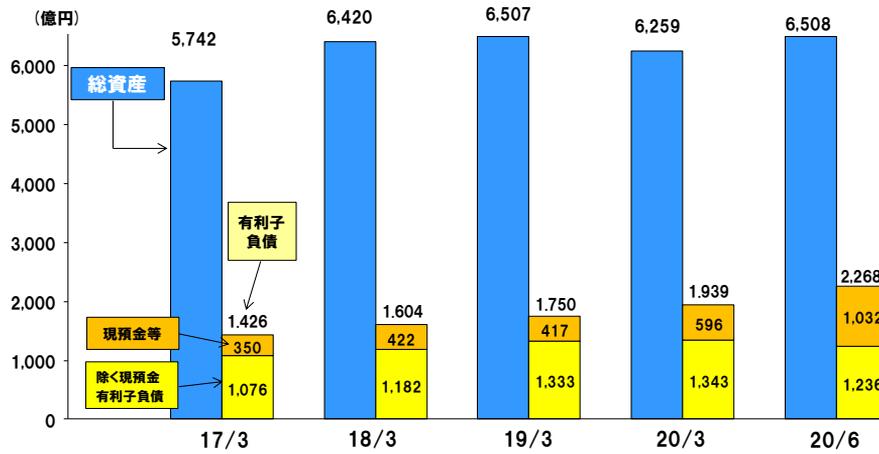
## 20/4-6 経常利益・当期純利益について

(億円)

営業利益	▲24
営業外収益・費用	7
経常利益	▲17
特別損益	0
法人税ほか	1
当期純利益 <sup>(※)</sup>	▲16

※:親会社株主に帰属する四半期純利益

## ■ 総資産、有利子負債、D/Eレシオ

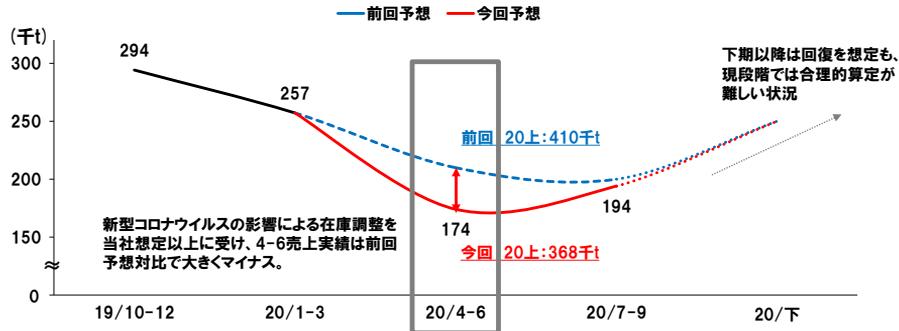


	17/3	18/3	19/3	20/3	20/6
ROA	4.8%	5.9%	5.3%	3.8%	▲1.0%
D/E	0.55	0.56	0.61	0.71	0.82

# 2020年度 上期見通し (2020年4月～2020年9月)

## ■ 特殊鋼鋼材売上推移

### 特殊鋼鋼材 売上推移



### 今後の動向

- ・構造用鋼の自動車向けは、20/7-9より徐々に回復。
- ・構造用鋼の産業機械向け、ステンレス鋼、工具鋼については在庫調整が継続。  
(サプライチェーンが長く、回復は20/下以降を想定)

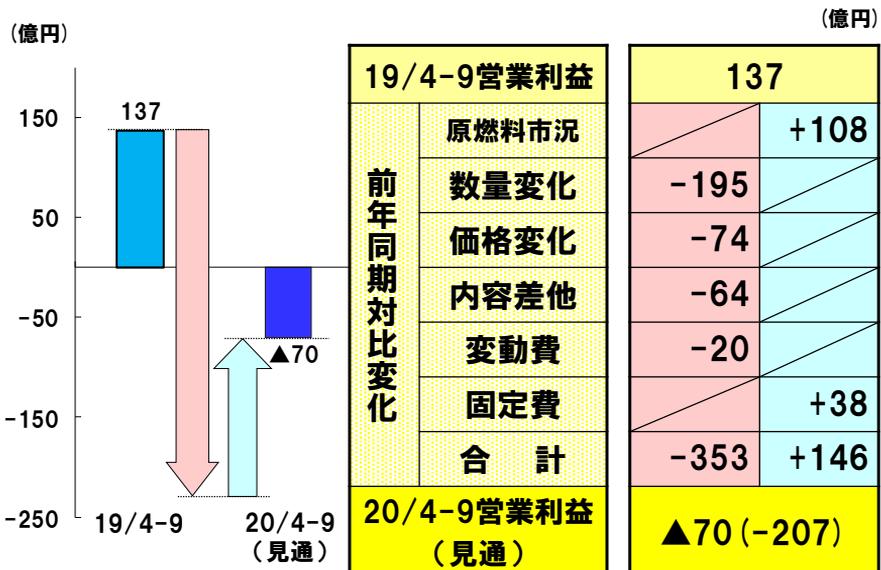
## ■ セグメント別売上高・営業利益

(億円)

		19年度			20年度	
		4-9 実績	10-3 実績	通期 実績	4-9 見通	当初 計画差
特殊鋼鋼材	売上高	971	846	1,817	570	-88
	営業利益	32	20	52	▲44	-12
機能材料・磁性材料	売上高	847	827	1,674	620	14
	営業利益	70	66	136	10	-12
自動車部品・ 産業機械部品	売上高	499	474	973	350	-8
	営業利益	6	▲2	4	▲46	-16
エンジニアリング	売上高	124	142	266	85	-11
	営業利益	15	15	30	2	1
流通・サービス	売上高	84	90	174	75	-7
	営業利益	14	12	26	8	-1
合計	売上高	2,525	2,379	4,904	1,700	-100
	営業利益	137	111	248	▲70	-40

鋼材売上数量(単体) 625千t 551千t 1,176千t 368千t -42千t

## 20年度上期 営業利益の変化要因 (前年同期比)



## 20年度上期 利益見通の前提 (市況)

	単位	20年度上期 当初計画	20/4-6 実績	20/7-9 見通
鉄スクラップ 上段: 中部H2建値 下段: 中部新断建値	千円/t	14.0	16.1	19.5
		19.0	20.1	23.5
ニッケル (LME)	\$/LB	6.0	5.5	6.0
原油 (ドバイ)	\$/B	40.0	33.8	40.0
為替レート (TTM)	円/\$	108.0	108.6	109.0

## ■ 20年度上期 経常利益・当期純利益(見通)について

(億円)

営業利益	▲70
営業外収益・費用	10
経常利益	▲60
特別損益	0
法人税ほか	30
当期純利益 <sup>(※)</sup>	▲30

※:親会社株主に帰属する四半期純利益

### (注記)

本資料に記述されております業績見通し等の数値につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいております。

今後発生する状況の変化によっては異なる業績結果となることも予想されますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えて頂きますようお願いいたします。

また今後予告なしに予想数字が変更されることがあります。本資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、各自の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、弊社は何らの責任を負うものではありませんのでご了承ください。